

第 7 6 期 業 務 報 告 書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで



喜多方・山都支店（喜多方市）



あなたといっしょ、いい未来
会津信用金庫

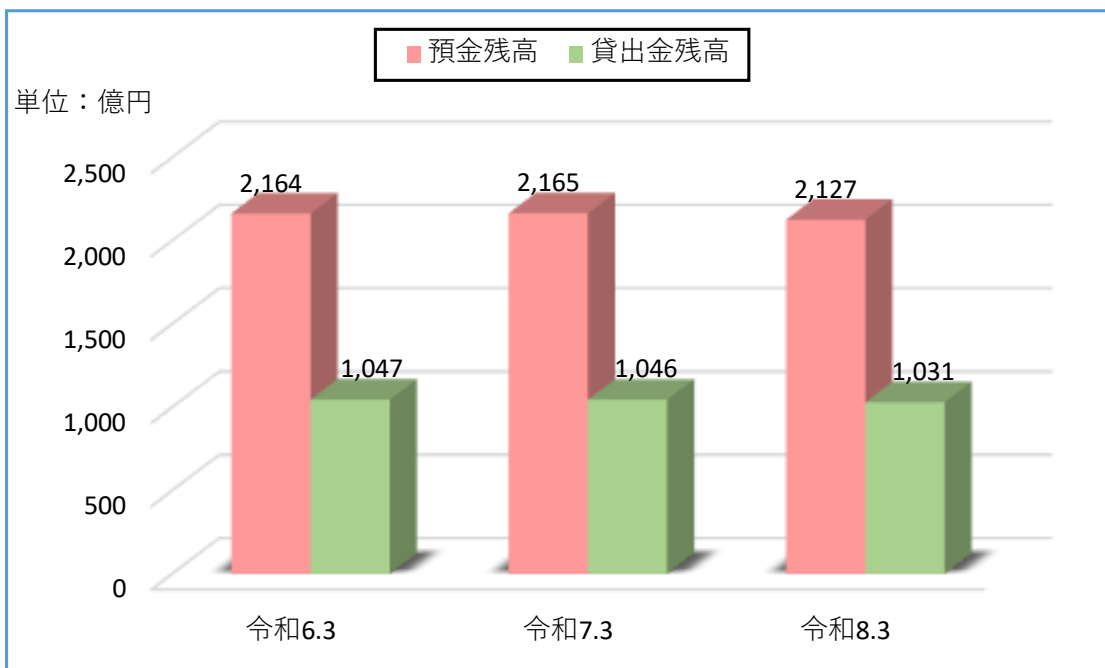
業 績 の ご 案 内

■ 主な経営指標の推移

(単位：百万円)

		令和6年3月期	令和7年3月期	令和8年3月期
利 益	経常収益	2,746	3,063	3,306
	業務純益	699	585	543
	経常利益	726	770	524
	当期純利益	536	565	367
残 高	預金積金残高	216,460	216,538	212,769
	貸出金残高	104,789	104,620	103,111
	有価証券残高	78,715	72,195	72,896
	資産の部合計	238,895	235,535	235,136
自己資本比率		19.16%	20.62%	21.25%
会 員 数		18,148 人	17,591 人	17,007 人
純資産の部合計		11,494	9,279	9,702

■ 預金残高および貸出金残高



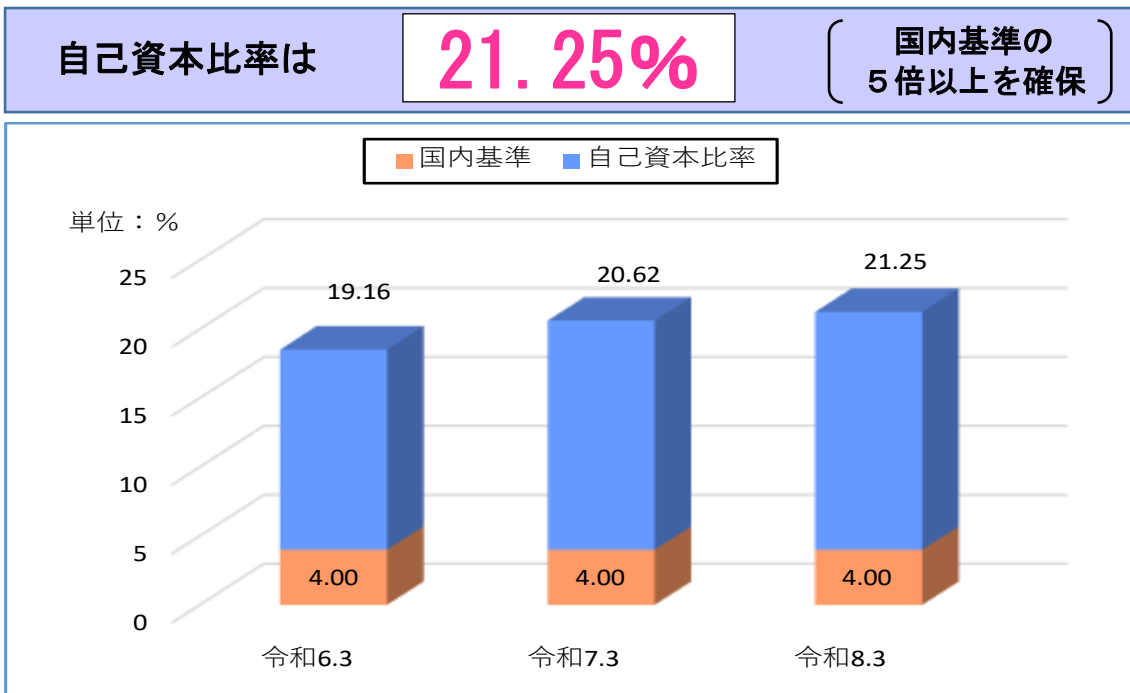
預 金 残 高 2,127 億 69 百万円

預金は、一般法人預金は増加したものの、個人預金や公金預金が減少しましたことから、残高で前期末比 37 億 69 百万円減少し、期末残高は 2,127 億 69 百万円となりました。

貸 出 金 残 高 1,031 億 11 百万円

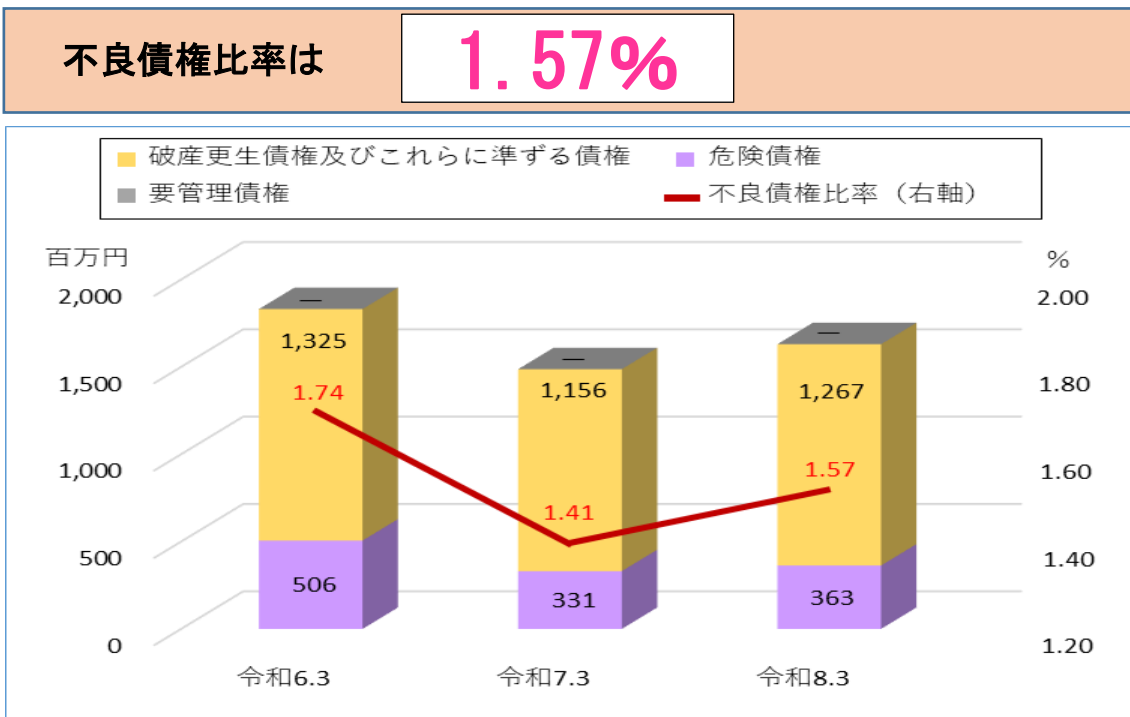
貸出金は、地方公共団体向け貸出は増加したものの、事業性貸出、個人向け貸出が減少しましたことから、残高で前期末比 15 億 9 百万円減少し、期末残高は 1,031 億 11 百万円となりました。

■ 自己資本比率の推移



自己資本比率は、金融機関経営の健全性を表す重要な指標の一つで、国内業務のみを行なう金融機関に適用される国内基準は4%以上となっております。令和8年3月期の自己資本比率は、前期よりも0.63ポイント上昇し21.25%となり、国内基準の5倍以上を確保しております。今後も、引続き信頼性の向上に努めまして、皆様に安心してご利用いただける地域金融機関を目指してまいります。

■ 信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権



信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権（いわゆる不良債権）は、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づいて公表することが義務付けられており、対象債権は、貸出金、債務保証見返、未収利息、仮払金となっております。今期の不良債権比率（不良債権が債権全体に占める割合）は1.57%となり、前期より0.16ポイント上昇しておりますが、上記の不良債権は、担保・保証及び貸倒引当金によりほとんど保全されており（保全率88.72%）、備えは十分であります。

第 7 6 期 貸 借 対 照 表

(令和8年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
現 金	2,912	預 金 積 金	212,769
預 け 金	47,758	当 座 預 金	687
買 入 金 銭 債 権	1,922	普 通 預 金	91,744
有 価 証 券	72,896	貯 蓄 預 金	460
国 債	4,911	通 知 預 金	817
地 方 債	13,938	定 期 預 金	113,664
社 債	42,614	定 期 積 金	3,961
株 式	180	そ の 他 の 預 金	1,432
そ の 他 の 証 券	11,251	借 用 金	11,112
貸 出 金	103,111	借 入 金	112
割 引 手 形	1	当 座 借 越	11,000
手 形 貸 付	4,047	そ の 他 負 債	777
証 書 貸 付	97,444	未 決 済 為 替 借	39
当 座 貸 越	1,616	未 払 費 用	367
そ の 他 資 産	1,539	給 付 補 填 備 金	2
未 決 済 為 替 貸	16	未 払 法 人 税 等	117
信 金 中 金 出 資 金	1,120	前 受 収 益	54
未 収 収 益	334	払 戻 未 済 金	16
そ の 他 の 資 産	67	払 戻 未 済 持 分	2
有 形 固 定 資 産	1,996	職 員 預 り 金	37
建 物	1,014	資 産 除 去 債 務	17
土 地	648	そ の 他 の 負 債	120
建 設 仮 勘 定	136	役 員 賞 与 引 当 金	10
その他の有形固定資産	197	退 職 給 付 引 当 金	304
無 形 固 定 資 産	27	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	124
ソ フ ト ウ ェ ア	16	睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	11
その他の無形固定資産	10	偶 発 損 失 引 当 金	13
前 払 年 金 費 用	339	債 務 保 証	310
繰 延 税 金 資 産	2,653	負 債 の 部 合 計	225,433
債 務 保 証 見 返	310	(純 資 産 の 部)	
貸 倒 引 当 金	△ 332	出 資 金	695
(うち個別貸倒引当金)	(△ 291)	普 通 出 資 金	695
		利 益 剰 余 金	15,534
		利 益 準 備 金	712
		(利益準備金限度超過積立金)	(16)
		そ の 他 利 益 剰 余 金	14,821
		特 別 積 立 金	14,113
		当 期 未 処 分 剰 余 金	708
		処 分 未 済 持 分	△ 9
		会 員 勘 定 合 計	16,221
		その他の有価証券評価差額金	△ 6,518
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 6,518
		純 資 産 の 部 合 計	9,702
資 産 の 部 合 計	235,136	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	235,136

第 7 6 期 損 益 計 算 書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	額
経 常 収 益		3,306,271
資 金 運 用 収 益	2,880,783	
貸 出 金 利 息	1,871,356	
預 け 金 利 息	333,780	
有 価 証 券 利 息 配 当 金	636,473	
そ の 他 の 受 入 利 息	39,173	
役 務 取 引 等 収 益	296,728	
受 入 為 替 手 数 料	111,318	
そ の 他 の 役 務 収 益	185,409	
そ の 他 業 務 収 益	2,203	
国 債 等 債 券 償 還 益	9	
そ の 他 の 業 務 収 益	2,194	
そ の 他 経 常 収 益	126,556	
償 却 債 権 取 立 益	5,733	
株 式 等 売 却 益	90,814	
そ の 他 の 経 常 収 益	30,009	
経 常 費 用		2,781,857
資 金 調 達 費 用	487,046	
預 金 利 息	481,498	
給 付 補 填 備 金 繰 入 額	2,613	
借 用 金 利 息	2,744	
そ の 他 の 支 払 利 息	190	
役 務 取 引 等 費 用	282,972	
支 払 為 替 手 数 料	22,361	
そ の 他 の 役 務 費 用	260,611	
そ の 他 業 務 費 用	224,280	
国 債 等 債 券 売 却 損	197,520	
国 債 等 債 券 償 還 損	24,497	
そ の 他 の 業 務 費 用	2,262	
経 費	1,681,594	
人 件 費	943,187	
物 件 費	667,800	
税 金	70,605	
そ の 他 経 常 費 用	105,963	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	35,305	
貸 出 金 償 却	36,121	
株 式 等 売 却 損	3,502	
株 式 等 償 却	152	
そ の 他 の 経 常 費 用	30,881	
経 常 利 益		524,413
特 別 利 益		—
特 別 損 失		0
固 定 資 産 処 分 損	0	
税 引 前 当 期 純 利 益		524,413
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	146,145	
法 人 税 等 調 整 額	11,218	
法 人 税 等 合 計		157,364
当 期 純 利 益		367,048
繰 越 金（当 期 首 残 高）		341,826
当 期 未 処 分 剰 余 金		708,874

第 7 6 期 剰余金処分計算書

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで)

(単位：円)

科 目	金 額
当 期 未 処 分 剰 余 金	708,874,743
積 立 金 取 崩 額	16,986,700
利 益 準 備 金 限 度 超 過 取 崩 額	16,986,700
剰 余 金 処 分 額	383,666,829
普 通 出 資 に 対 す る 配 当 金	(年 2 %) 13,666,829
特 別 積 立 金	370,000,000
繰 越 金 (当 期 末 残 高)	342,194,614

令和 8 年 6 月 25 日開催の第 76 期通常総代会で報告を行った貸借対照表、損益計算書及び承認を得た剰余金処分計算書は、信用金庫法第 38 条の 2 第 3 項の規定に基づき、東北監査法人の監査を受けております。

第 76 期通常総代会の承認を得たものであります。

上記のとおり報告いたします。

令和 8 年 6 月 25 日

会津信用金庫

会 長	星 幹 夫	常勤理事	伊 藤 啓 一
理 事 長	添 田 英 幸	理 事	山 口 修 誉
常務理事	渡 部 勝 敏	理 事	宗 像 利 浩
常務理事	佐々木 孝 記	理 事	高 久 栄一郎
常勤理事	坂 内 昭 彦		

上記精査の結果その内容は適正なものと認めます。

令和 8 年 6 月 3 日

常勤監事	堀 越 修
監 事	佐久間 源一郎
監 事	齋 藤 勝

令和8年6月25日

会 員 各 位

会 津 信 用 金 庫
理事長 添田 英幸

第76期通常総代会決議ご通知

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本日開催の当金庫第76期通常総代会において、下記のとおり決議されましたのでご通知申し上げます。

敬具

記

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
○原案通り承認可決されました。
- 第2号議案 定款第15条に基づく会員除名の件
○原案通り承認可決されました。
- 第3号議案 理事の任期満了に伴う選任の件
○下記の理事7名が再選されました。
添田英幸、渡部勝敏、佐々木孝記、坂内昭彦、
伊藤啓一、宗像利浩、高久栄一郎氏の各氏
○下記の理事2名が新たに選任されました。
弦弓啓一、猪股慶藏氏の各氏
- 第4号議案 監事の任期満了に伴う選任の件
○下記の監事2名が再選されました。
堀越修、齋藤勝氏の各氏
○下記の監事1名が新たに選任されました。
唐橋裕幸氏
- 第5号議案 退任理事及び退任監事に対し退職慰労金贈呈の件
○退任理事 星幹夫、山口修誉の2氏及び退任監
事 佐久間源一郎氏への退職慰労金は、理事は
理事会に監事は監事の協議に一任することが
可決されました。